

取付説明書



アルパイン
フインチワイド
SDナビゲーションユニット

車 種	年 式	型 式
タント	H25/10～現在	LA600S LA610S
タントカスタム	H25/10～現在	LA600S LA610S

平成26年4月現在のものです。4月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。
各製品の取り扱い、製品付属の取扱説明書をご確認ください。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1

目次

1. 目次	1
2. 必要工具	1
3. 構成部品	2
4. 取付概要	3
5. 接続図	4
6. 取付要領	5
1. 車両部品の取り外し	5
2. GPSアンテナの取り付け	5
3. フィルムアンテナの取り付け	6
4. 各コードの接続	6
5. ナビゲーション本体の取り付け	7
6. 車両部品の復元/動作確認	7
7. 接続確認/システム設定	8
バックビューカメラユニット【別売】の取り付け	9

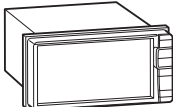
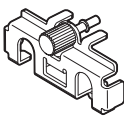
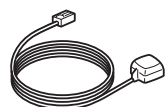
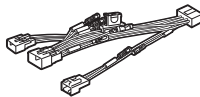
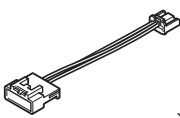
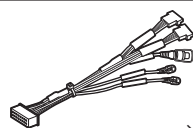
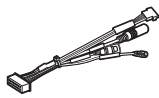
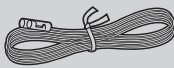
2

必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10mmレンチ、カッターナイフ、ニッパーなど、マスキングテープ、保護メガネ、保護手袋（軍手）など、電工ペンチ、定規、ドリル（φ13mm）、配線通し

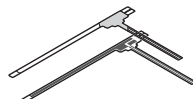
■ナビゲーションユニット (700W)

 部の部品は使用しません。

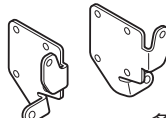
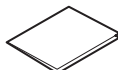
ナビゲーション本体  ×1	さらねじ (M5×8)  ×8	バインドねじ (M5×8)  ×8	スポンジ  ×1	HDMI固定ブラケット  ×1
GPSアンテナ  ×1	アンテナ取り付けプレート  ×1	コードクランプ  必要に応じてご使用ください ×3	電源コード  ×1	ステアリングリモートケーブル  ×1
カメラコード  ×1	外部出力コード  ×1	スピードセンサー延長コード  ×1	圧着コネクター  ×1	SDカード  地図用×1 ^{※1} 、録音用×1 ^{※2}
B-CASカード  ×1	説明書、保証書  各×1			

※1 地図データ格納済み / 本機に挿入済みです。 ※2 本機に挿入済みです。

【フィルムアンテナ式】

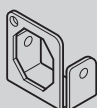
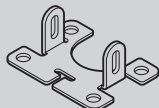
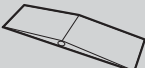
フィルムアンテナ  A×2、B×2	アンテナコード (4m)  ①×1、②×1、③×1、④×1	コードクランプ  必要に応じてご使用ください ×6	クリーナー  ×1
---	--	--	--

■取付キット

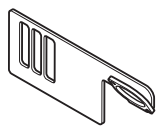
取付ブラケット (L・R)  各×1	タッピングねじ (φ5×16)  ×4	取付説明書一式  ×1
---	--	--

■バックビューカメラユニット (HCE-C920D) 【別売】

部品の部品は使用しません。

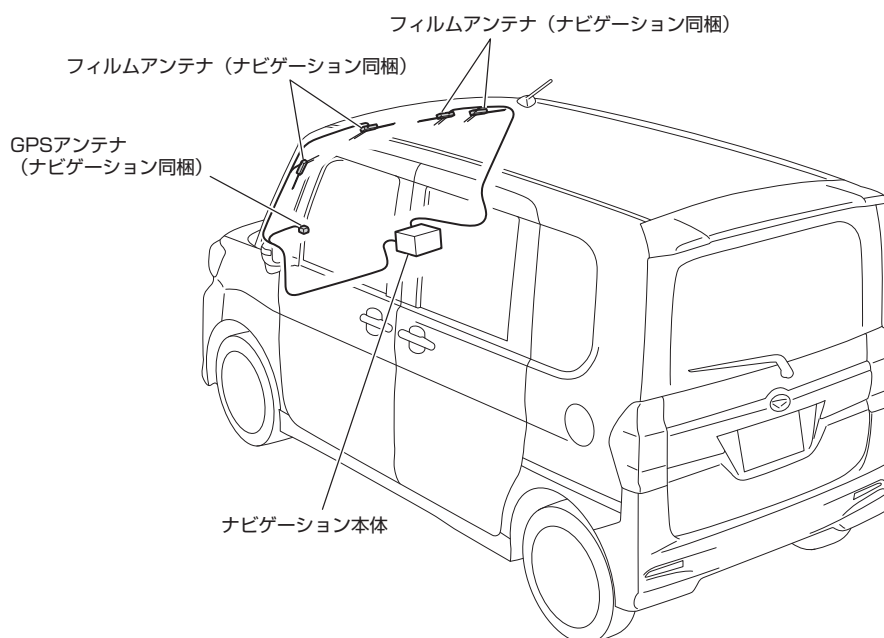
カメラ	カメラ取り付けネジ	バンドクランプ	取り付け金具	カメラ取り付け台
 ×1	 ×4	 ×5	 ×1	 ×1
防水パッド	両面テープ(防水パッド接着用)	カメラ取り付け台固定用タッピングネジ		
 ×1	 ×1	 ×4		

■バックビューカメラ スマートインストールキット (KTX-C17SG) 【別売】

取付ブラケット	グロメット	なべ小ねじ (M3×5)	クッション
 ×1	 ×1	 ×1	 ×1

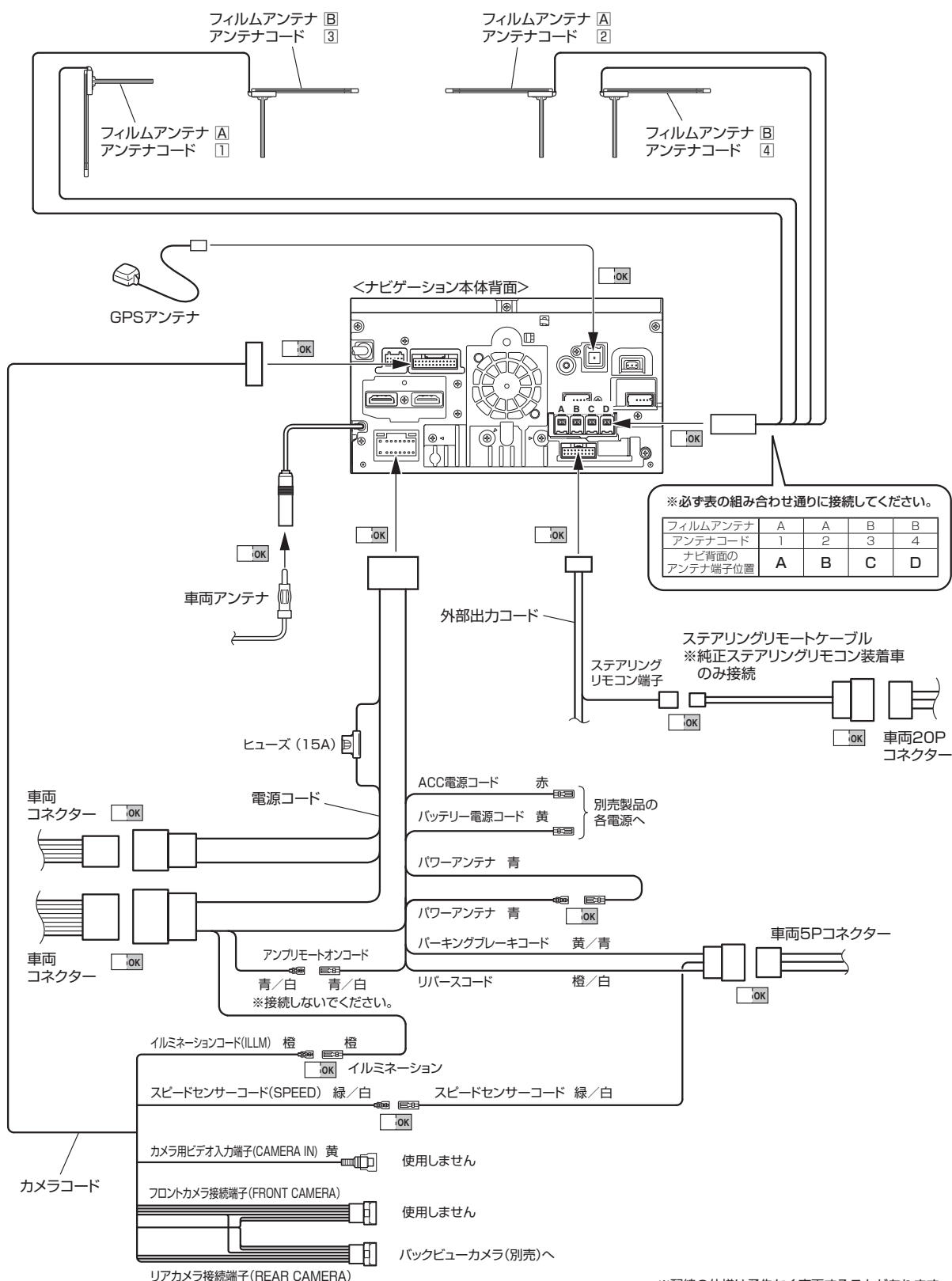
4

取付概要



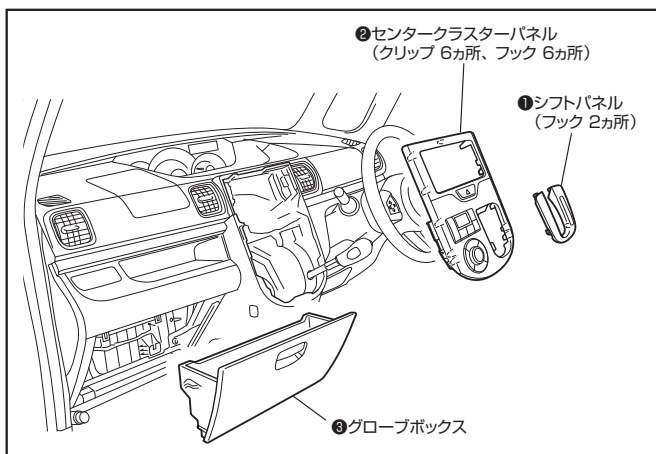
※図は製品を取り付けた取付概要図になります。

■基本接続図

(誤接続を防ぐために、接続するごとに ☐OK に ✓ 点をつけてください)

※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

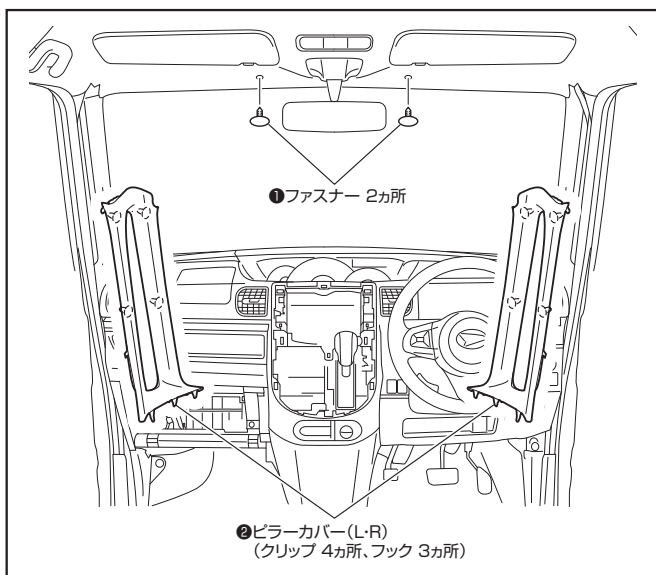
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- 部品の紛失にご注意ください。



各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■ピラー周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- 部品の紛失にご注意ください。

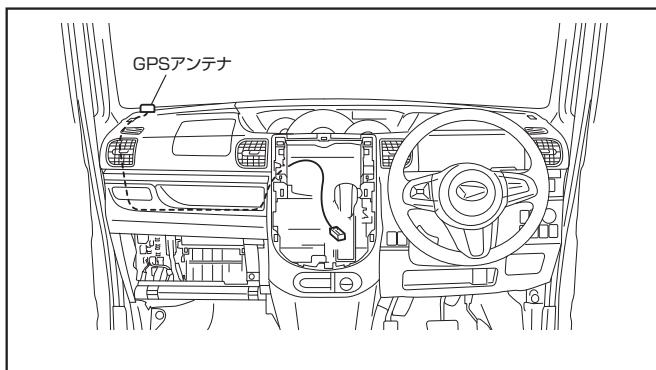


各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

2. GPSアンテナの取り付け



取付方法の詳細については、ナビゲーションユニットの取付説明書もあわせて参照してください。



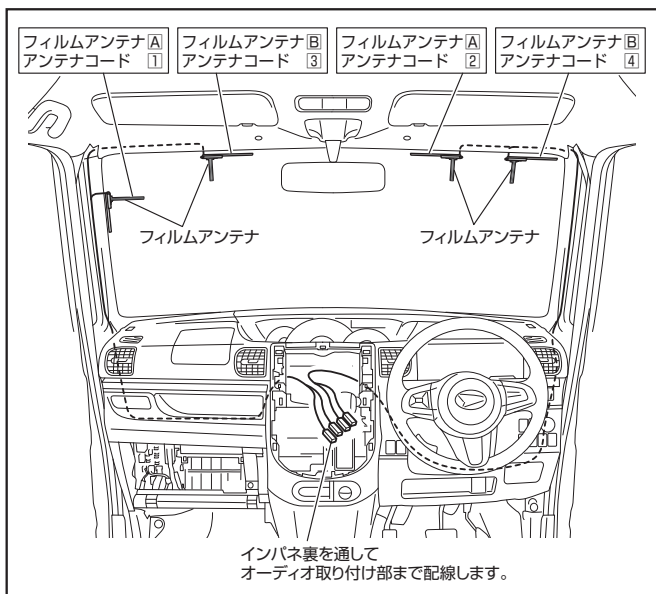
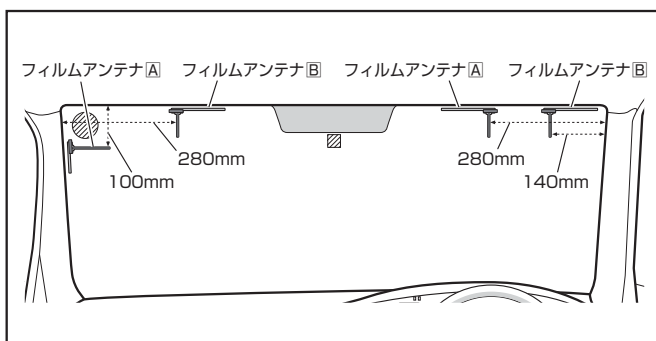
■取付概要、配線位置

1. 左図の位置に配線し、GPSアンテナを取り付けます。



同じ位置に配線するユニットをすべて取り付けてから、配線を固定してください。

3. フィルムアンテナの取り付け



■フィルムアンテナの取り付け

1. フィルムアンテナをフロントウィンドウの室内側に貼り付けます。



- 注意**
- クリーナーを使用して貼付面の汚れ、油分、ゴミなどを完全に除去してから貼り付けてください。
 - 図の斜線部分の定期点検ステッカー・検査標章部にはフィルムを貼り付けしないでください。
 - フィルムアンテナは、必ず指定の場所に貼り付けてください。

2. 接続図を参照して各アンテナコードの給電端子を取り付けます。



地デジ受信性能をより向上させるために、必ず左記のアンテナ/コードの組み合わせで取り付けてください。

3. アンテナコードを左図の位置に通してオーディオ取付スペースまで配線します。

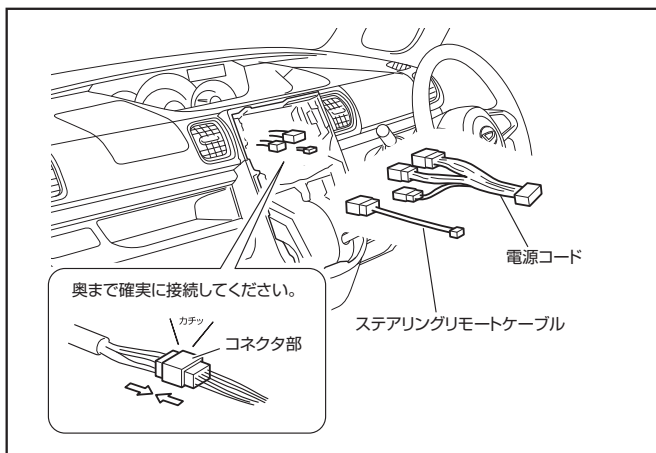


カーテンエアバックに干渉しないように配線してください。



- Memo**
- 同じ位置に配線するユニットをすべて取り付けてから、配線を固定してください。
 - アンテナの配線余長を束ねる場合は、ナビゲーション裏を避けて束ねてください。
 - クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。

4. 各コードの接続



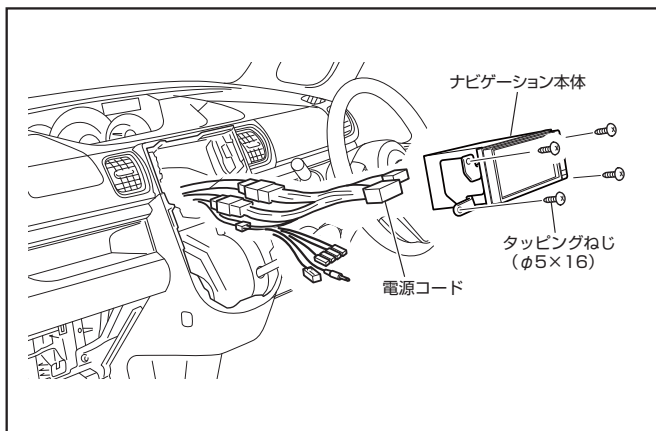
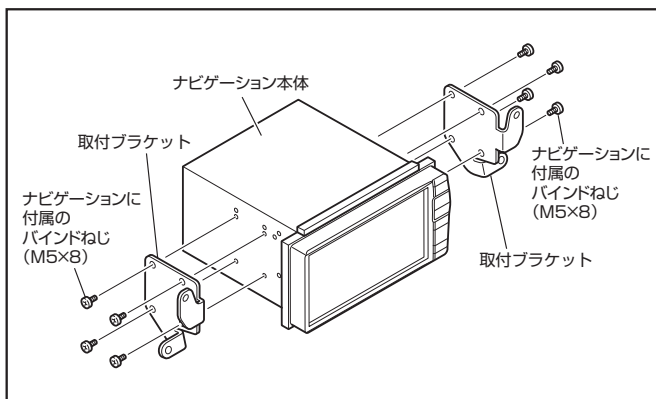
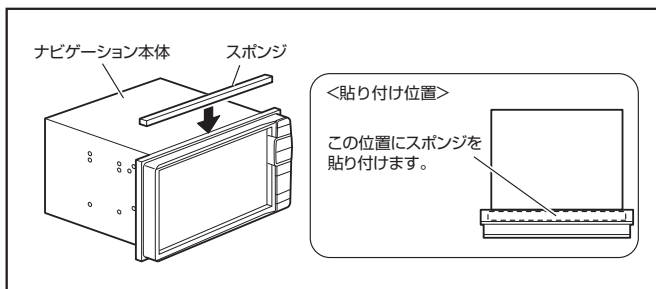
■電源コードの接続

1. オーディオ取付スペースの10P、6P、5Pの各コネクタに電源コードを接続します。

■ステアリングリモートケーブルの接続

1. オーディオ取付スペースの20Pコネクタにステアリングリモートケーブルを接続します。

5. ナビゲーション本体の取り付け



■ナビゲーション本体の取り付け

1. ナビゲーション本体の上部にスポンジを貼ります。

2. 取付ブラケットをナビゲーション本体に取り付けます。

<使用する穴位置>

取付ブラケット

※イラストは左側ですが、右側も同様です。

3. 接続図を参照して配線を接続します。

注意

「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

フィルムアンテナ	A	A	B	B
アンテナコード	1	2	3	4
ナビ背面のアンテナ端子位置	A	B	C	D

4. ナビゲーション本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

6. 車両部品の復元/動作確認

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

■動作確認

1. 電源が入ることを確認します。
2. 「**[7]** 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況を確認します。

■接続確認を行います

取り付けが終わったら、配線が正しく接続されたか確認をしてください。

本体の電源を入れて、GPS アンテナ、電源コード、周辺機器の接続状況を画面表示で確認することができます。

また、本機の動きがおかしいときにも見てください。接続しているのに、「未接続」と表示されたらコード類を確認しましょう。

1 **メニュー** スイッチを押します。

設定・情報画面が表示されます。

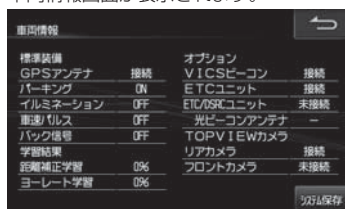
2 **情報** にタッチします。



3 **車両情報** タブにタッチし、**車両情報** にタッチします。



車両情報画面が表示されます。



Memo

●「リアカメラ」の接続状態は、バックビューカメラを接続した場合「未接続」と表示されますが、カメラ表示されていれば使用に問題はございません。

●車速パルスは、停車時など車速が入っていない時はOFFと表示されます。

■車種専用チューニングを行います

本製品には下記の車種専用チューニングデータを格納しております。お客様の車種に合わせて下記の手順にてチューニングを行ってください。

【格納車種】

- ・タント【LA600 系】
- ・タントカスタム【LA600 系】

1. **MENU** (メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング** ▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**

2. メーカーを選択 ▶ **決定** ▶ 車種を選択 ▶ **決定**

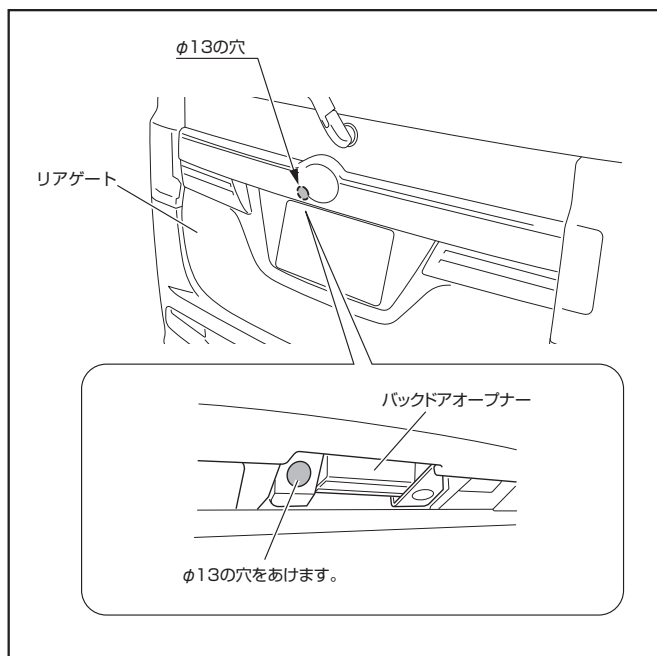
3. 接続機器の設定 ▶ **決定**

- ・リアカメラ接続 : カメラの製品名または「カメラあり」「カメラなし」 ※純正カメラ装着車の場合は「カメラなし」を選択してください。
- ・サイドカメラ接続 : **カメラなし**
- ・サブウーファー : **あり** または **なし**
- ・ステアリングリモコン : **設定する**

4. 内容を確認 ▶ **決定** ▶ メッセージを確認 ▶ **閉じる**

バックビューカメラユニット【別売】の取り付け

本製品に格納しているバックビューカメラのガイド線については、別売のバックビューカメラスマートインストールキット KTX-C17SGを使用して、アルパイン製バックビューカメラHCE-C920Dを取付けた場合の値です。
ここではカメラ本体の固定方法・配線引き込み方法について記載します。



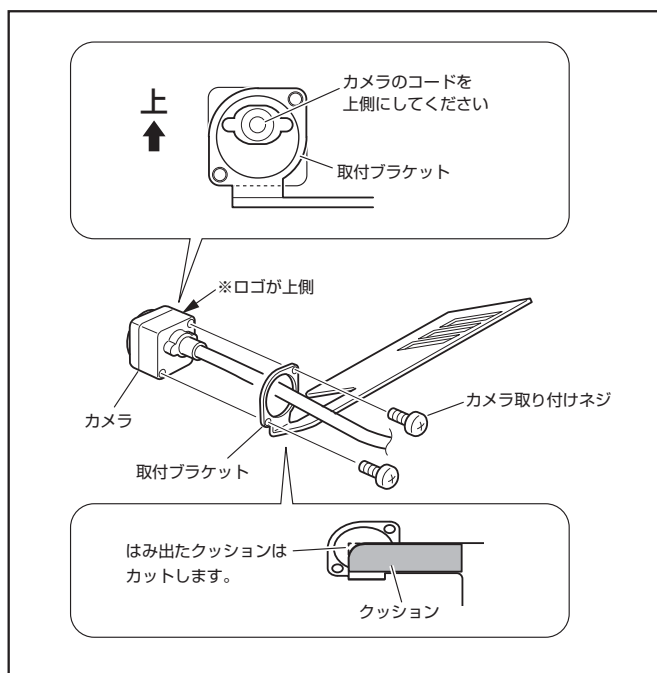
■バックドアオープナーの加工

1. バックドアオープナーに穴あけ加工します。



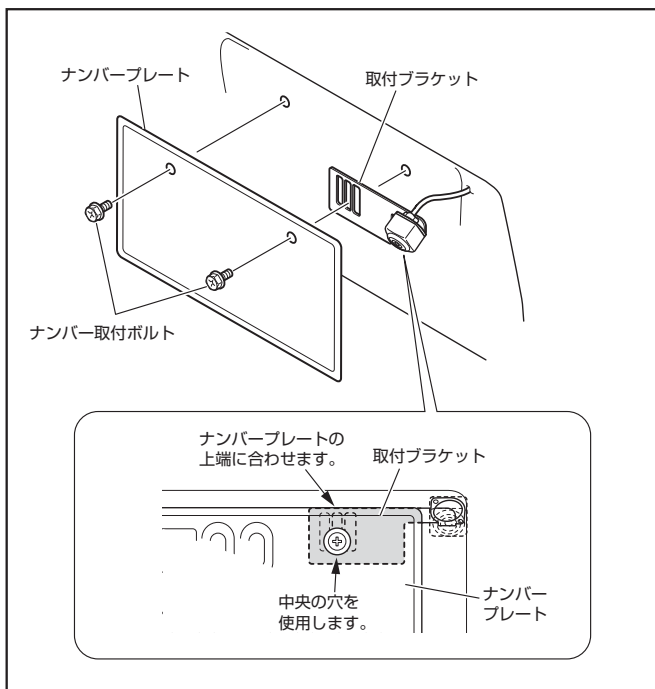
注意

加工の際、保護メガネ（ゴーグルなど）・保護手袋（軍手など）を着用し刃物の取り扱いに注意してください。

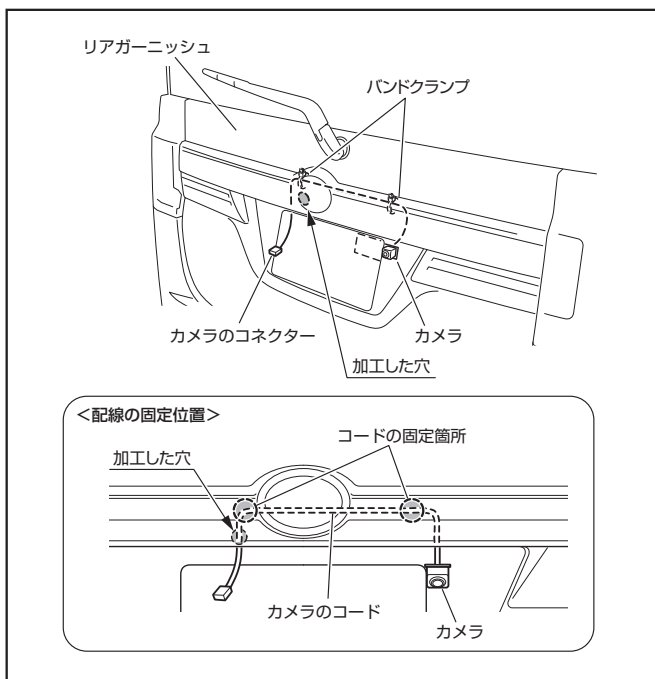


■バックビューカメラ本体の取り付け

1. 取付ブラケットにカメラを固定します。



2. ナンバープレート取付ボルトを外し、取付ブラケットをナンバープレートの裏側に挿入して共締めします。

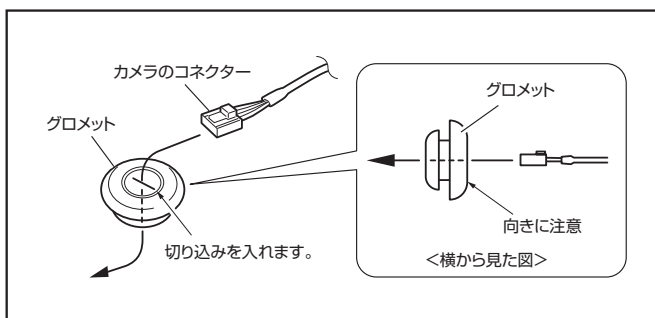


3. カメラのコードをリアガーニッシュの内側に配線します。

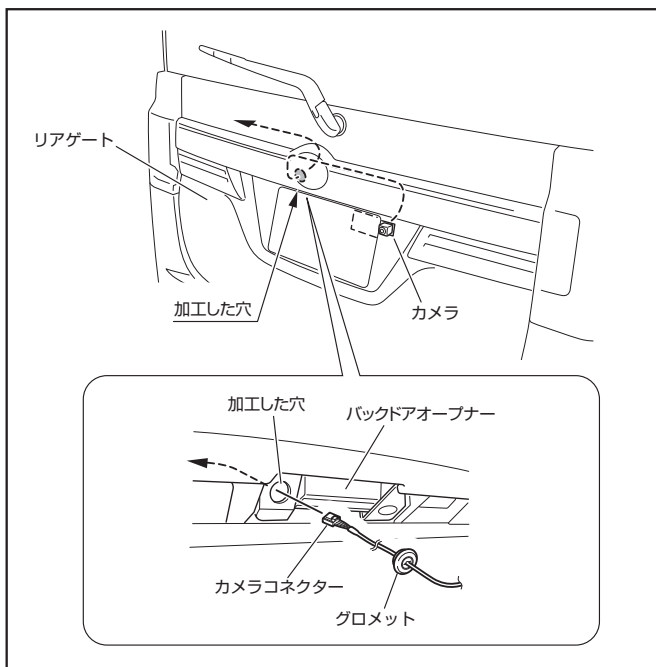


注意

カメラの配線はコードクランプや市販のテープ等でリアガーニッシュの内側に固定してください。
(固定位置はドアハンドルやライセンスランプの真上にならないようにすらしてください)



4. グロメットに切り込みを入れ、カメラのコネクターを通します。

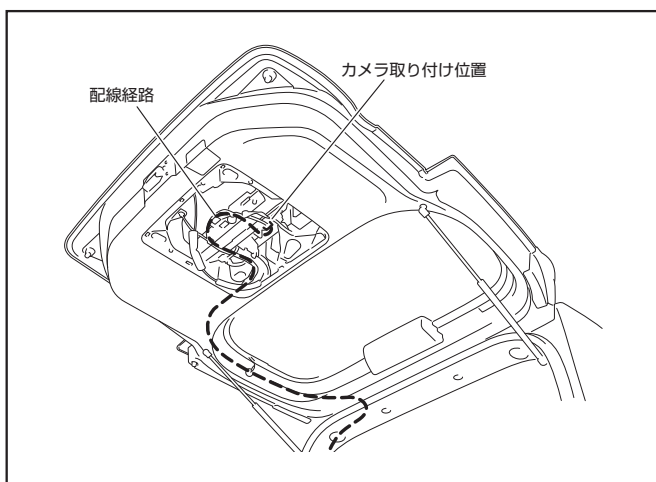


5. カメラのコネクターを加工した穴に通します。
6. グロメットを加工した穴に取り付け、リアゲート内側のグロメット部を防水処理します。

< リアゲート内側 >



市販のシーリング剤などで防水処理をします。



7. カメラのコードにカメラ延長コードを接続し、リアゲートの中に配線します。